

## 「いきなりムエタイ体験談」

バンコック駐在員事務所

新宅 令康

サワディーカップ。皆様初めまして。平成 30 年 4 月 1 日よりバンコック駐在員事務所に着任致しました所長の新宅と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

私自身のタイでの体験やタイでのホットな事象、タイの経済情報等を、極力臨場感のある形でお伝えしたいと思います。それによって皆様がタイに対して少しでも興味を持って頂ければ幸甚です。

さて、私はある国を理解するためのツールとして、国技を理解することは非常に有効ではないかと考えております。日本の国技といえば相撲、タイの国技といえば、そうタイ式キックボクシング「ムエタイ」です。

トライ＆エラーが信条の私は「思い立ったら即行動」という訳で、タイに来たばかりで、仕事にも慣れず、生活も落ち着かない状況のなか、タイ着任後 10 日間でムエタイジムに 2 回行ってきました。。

ローカルに溶け込むという目的もあったので、極力日本人の居なさそうなジムを探索していたところ、色々なご縁で今通っているジムに巡り会いました。

練習参加者は 10 人くらいで、私以外は西洋人と中国人と台湾人。超ローカルで安いジムなので、日本人は居ないようです。日本人が珍しいのか、西洋人からフェイスブック用に一緒に写真を撮ってほしいと大人気です。



(写真は筆者撮影)

練習内容ですが、「準備運動して、適当にサンドバック叩いて……」みたいな甘い幻想は一瞬で裏切られました。素足でジムの敷地内を走り、数分間の縄跳び、腹筋、腕立て伏せ。そして気が付けばグローブを付けられ、リングに上がり、スパーリング方式でひたすらミットを殴って蹴る。水分補給休憩を挟み、また繰り返す……。

トレーナーの方が見本を見せてくれるので、言語の壁は特に問題ありません。また、ジムに通っている多国籍の方々とも基本的な英語で十分コミュニケーションがとれます。色々会話をしていれば英語の勉強にもなります。

練習は相当きついです。日本人一人という環境で格闘技未経験者の私でも練習後は爽快感に浸れるくらい充実感がありました。今後も時間を見つけて続けていこうと思いますので、またどこかのタイミングでレポートしたいと思います。

旅行者向けのムエタイ一日体験練習も多くのジムで行っている様ですので、タイにお越しの際は今流行の「コト消費」の一つの選択肢としてムエタイを体験してみたいはいかがでしょうか？